



イベント情報

謹賀新年

こちらから須坂市ホームページ「日滝地域公民館」のページ及び公民館だよりのカラー版をご覧ください。



6月	仕事始め
12日	・須坂市消防出初式 ・二十歳を祝う会
18土	日滝地域づくり推進委員会主催 「健康講座①」
25土	日滝地域づくり推進委員会主催 「健康講座②」
28火	料理教室「恵方巻」

旧年中は格別のご支援を賜り誠にありがとうございました
新型コロナウイルス、インフルエンザ等感染症が増える季節です
感染症の基本的な対策の手洗いとうがいは個人でできる予防策をお願いします
地域公民館職員は各町役員をはじめ地域の皆様のお役に立てるよう本年も取り組んでまいります
新しい年が皆様にとってより良い年でありますよう心からご祈念申し上げます
本年もよろしくお願いいたします

日滝地域公民館からのお知らせ

料理教室「恵方巻」

節分の楽しみと言ったら豆まき!!やっぱり恵方巻を食べる方がいいかな?この地域でも当たり前のよう恵方巻を食べられるようになりました。そこで下記のとおり恵方巻を学びます。
ちなみに今年の節分は2月2日(日)、恵方は西南西です。

記

日時 2025年1月28日(火) 10:00~13:00(食事時間含む)
場所 日滝地域公民館
参加費 800円(材料費)
講師 須坂市食生活改善推進協議会(通称:食改さん)の皆さん
持ち物 エプロン、三角巾、食器用布巾、食事用の箸、持ち帰りされる方は容器
定員 10人(申込順)
申込・問合せ 2025年1月6日(月)~1月20日(月)
日滝地域公民館 ☎026-248-1686(平日9:00~16:30)



健康講座「ラジオ体操」

日滝地域づくり推進委員会主催

日滝地域づくり推進委員会では、地域の方が健康にお過ごしいただけるように毎年冬のシーズンに健康講座として講演会を開催してまいりました。

今年は講演に変えて100年の歴史があるラジオ体操を計画しました。

今年の年末年始休みは9連休の方もおり、日頃と違った生活リズムで体調に変化があった方もおられるのではないのでしょうか?そんな体をラジオ体操でリセット、リフレッシュしませんか。

記

日時・内容 第1回 1月18日(土) 午前10時~11時 「みんなの体操」 やってみよう!!
第2回 1月25日(土) 午前10時~11時 「ラジオ体操第一」 正しい動きを覚えよう!!
第3回 2月1日(土) 午前10時~11時 「ラジオ体操第二」 チャレンジしてみよう!!

場所 日滝地域公民館 防災活動室
講師 NPO法人 全国ラジオ体操連盟
指導委員 大石美雪さん(元NHKテレビ体操のお姉さん)

服装 ラジオ体操のできる服装、運動靴(上履き)

持ち物 飲み物(水分補給用)、汗拭きタオル

定員 20人(先着順)

問合せ・申込 1月6日(月)~1月17日(金)日滝地域公民館 ☎026-248-1686(平日9:00~16:30)





日滝小学校しめ縄づくり

12月5日(木)

5年生は理科の授業で育てた稲わらを使いしめ縄づくりに挑戦しました。
 しめ縄を見たことがないという児童も多くいましたが、講師の駒津造園(長野市)駒津基一さん(須坂市出身)の指導で、児童は最初は戸惑いながらも真剣に取り組み1時間ほどで牛蒡締めが出来上がり、お正月に飾るんだあと言いながらみんな笑顔でした。
 講師の評価は、この学校のこどもは手先が器用で出来栄も上出来だとのことでした。



説明を真剣な眼差しで聞く児童 →



← 児童全員でハイポーズ

クリスマスオーナメントづくり

日滝地域づくり推進委員会主催
12月7日(土)

今年もクリスマスオーナメントづくりを開催しました。
 子どもたちの独創的な発想に講師の先生も驚いていました。すべてオンリーワンの作品ができました。
 子どもたちからは、楽しくできた。クリスマスツリーに飾りたいなどクリスマスを楽しみにしている様子でした。



葉ボタンの寄せ植え教室

日滝地域づくり推進委員会主催

12月8日当日は朝から雪の降り方が強くなり心配しましたが開催時間になったら晴れ間も見られハウスの中は皆さんの熱気で暑いくらいでした。人それぞれ個性あふれる葉ボタンの寄せ植えが出来上がりました。



日滝地区 町別人口/世帯数 (2024年12月1日現在)

町名	人口	世帯数	前月人口	前月世帯数	人口比較	世帯比較
相森町	1,270	518	1,271	518	-1	±0
高橋町	1,948	753	1,947	751	1	2
大谷町	1,602	626	1,600	625	2	1
本郷町	714	277	715	277	-1	±0
須坂市	49,175	20,757	49,209	20,752	-34	5

感染症の基本的な対策

- 日常生活習慣としての手洗い等の手指衛生や換気、三密回避は引き続き有効です。
- マスクの着用は、個人の判断が基本ですが、特に重症化リスクが高い高齢者等に感染が及ばないように、その場に応じた着用や咳エチケットの実施を検討してください。